

第二奉献文

詞・曲 CBCJ

叙唱前の対話句

会衆

主は皆さんとともに。 またあなたとともに。 こころをこめて、 かみをあおぎ、
さんびと かんしゃを ささげましょう。 それはとうい たいせつな 務め。

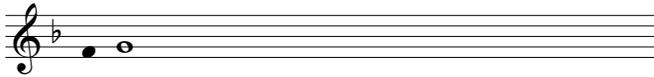
会衆

叙唱 (第二奉献文)

聖なる父よ、最愛の子イエス・キリストを通して、いつでもあなたに 感謝をささげることは、
まことにとうい大切な 務め。 あなたはみことばによってすべてをお造りになりました。
みことばである御子は、救い主、あがない主としてわたしたちに遣わされ、聖霊によって人となり、
おとめマリアから生まれ、み 旨を果たして、人々をあなたの聖なる民とするために、手を広げて
苦難に身をゆだね、死を滅ぼして復活の栄光を現してくださいました。 わたしたちは声を合わせて
うたいます。天使とすべての聖人とともに、あなたの栄光をたたえて。

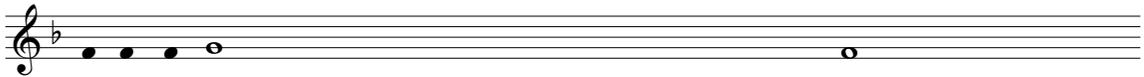
感謝の賛歌 (サンクトゥス)

(主司式司祭のみ)

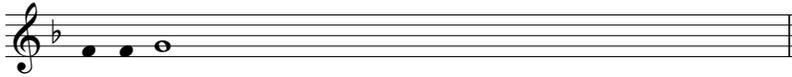


ま ことに聖なる神、すべての聖性の源である父よ、

(主司式司祭と共同司式司祭)



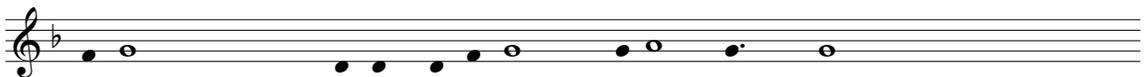
いま、せい霊を注ぎ、この供えものを聖なるものとしてください。 わたしたちのために、



主 イエス・キリストの御からだ + 御血になりますように。



主イエスはすすんで受難に向かう前に、パンを取り、かん謝をささげ、裂いて、弟子に与えて



おおせになりました。「みな、これを取って食べなさい。これはあなたがたのために



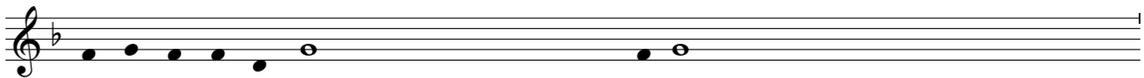
わたされるわたしのからだ。」



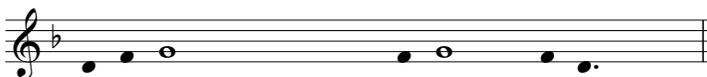
食事の後に同じようにさかずきを取り、かん謝をささげ、弟子に与えて おおせになりました。



「みな、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、あなたがたと多くの人のために

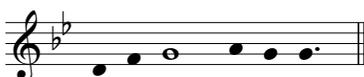


ながされて 罪のゆるしとなる新しい永遠のけい約の血。



これをわたしの記念としておこないなさい。」

記念唱 (主司式司祭のみ)



しん 仰の しん び。

会衆「主よ、あなたの死を告げ知らせ…」など

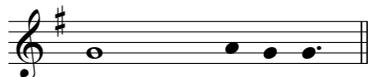
または



信仰の しん び。

会衆「主よ、あなたの死を告げ知らせ…」など

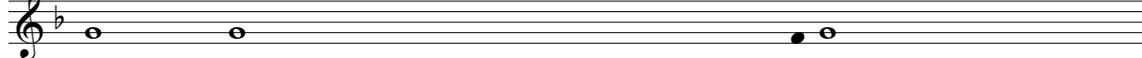
または



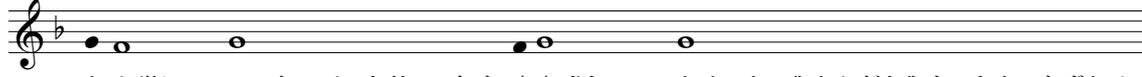
信仰の しんぴ。

会衆「主よ、あなたの死を告げ知らせ…」など

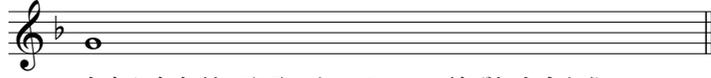
(主司式司祭と共同司式司祭)



聖なる父よ、わたしたちはいま、主イエスの死と復活の記念を行い、み前であなたに奉仕できることを

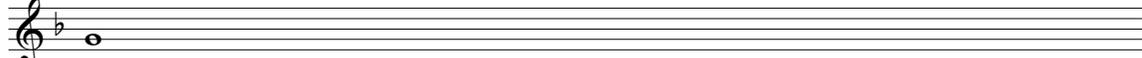


かん謝し、いのちのパンと救いの杯を ささげます。 キリストの御からだと御血にともにあずかる

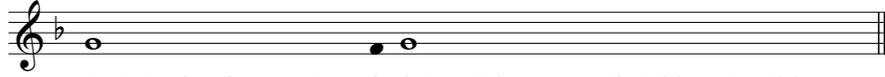


わたしたちが、聖霊によって一つに結ばれますように。

(主司式司祭または共同司式司祭の一人)



世界に広がるあなたの教会を思い起こし、教皇〇〇〇〇、わたしたちの司教〇〇〇〇、

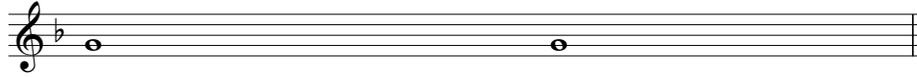


すべての奉仕者とともに、あなたの民をまことの愛で満たしてください。

死者のためのミサの場合

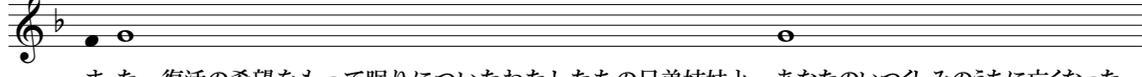


(きょう) この世からあなたのもとに召された〇〇〇〇を ところに留めてください。



洗礼によってキリストの死に結ばれた者が、その復活にも結ばれますように。

(主司式司祭または共同司式司祭の一人)



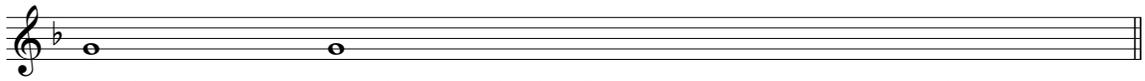
また、復活の希望をもって眠りについたわたしたちの兄弟姉妹と、あなたのいつくみのうちに亡くなった



すべての人を心に留め、あなたの光の中に受け入れてください。いま、ここに集うわたしたちをあわれみ、



神の母おとめマリアと聖ヨセフ、使徒とすべての時代の聖人とともに、 えい遠のいのちに



あずからせてください。御子イエス・キリストを通して、あなたをほめたたえることができますように。

栄唱（主司式司祭のみ、または共同司式司祭とともに）



キリストによってキリストとともにキリストのうちに、せい霊の交わりの中で、全能の神、



父であるあなたに、すべてのほまれとえい光は、世々に至るまで、アメン。

または（「アメン」三唱）



アメン、アメン、アメン。